

# 七夕のイベント食を実施しました！

7月7日「七夕」は季節の節目を意味する五節句の1つで、古代中国が起源の行事です。織姫と彦星が年に一度、天の川を渡って再会するお話は日本でも広まっています。

今回のイベント食はオクラや錦糸卵をあしらい、天の川に見立てたそうめんをご提供しました。七夕にそうめんを食べるようになった由来の1つに、その昔、中国で7月7日に亡くなった子どもの霊が鬼となって熱病を流行らせてしまいました。困った人々は子供の好物だった索餅というそうめん に似た食べ物を供えて鬼を鎮め、病を治めたという伝説があります。この伝説が日本に渡り、七夕にそうめんを食べるようになったといわれています。食欲が低下しがちなこの時期に、冷たいそうめんは普段小食な方にもペロッと召し上がっていただきました。デザートは星型ゼリーと果物がカラフルで可愛いフルーツあんみつは皆様に喜ばれました。

今年は生憎の雨模様でしたが、イベント食で星々を表現しお楽しみいただきました。



- \*七夕そうめん
- \*めんつゆ
- \*なすの彩りそぼろ  
あんかけ
- \*フルーツあんみつ

～星型の特製ゼリーを添えて～

## ☆患者様の声☆

- ・美味しかったです！（同意見多数）
- ・そうめんを食べると夏の気分だね。
- ・そうめんを七夕に食べるのは東北の風習でしょ、東京で食べられるのは嬉しい。
- ・そうめんが食べやすくていいね。
- ・甘党だからね、あんこが好きだから食べられてよかった！
- ・久しぶりに甘い物を食べました。あんみつ美味しかった。
- ・ゼリーが星形になっているのね。お心遣いありがとう。
- ・お腹いっぱいすぎるくらい！全部頂きました。
- ・行事のお食事は嬉しいですな。



東京品川病院栄養科

スタッフ一同